

府県名	海文化（伝統行事名）	伝統行事の内容
	<p>ももて祭り（三豊市、坂出市）</p> <p>※国指定重要無形民俗文化財 生里（三豊市）</p> <p>※香川県指定無形民俗文化財 櫃石島（坂出市）栗島、大浜（三豊市） 三豊市観光協会 TEL0875-56-9121</p> 	<p>立てて流し、その樽を見つけた漁師は、福運の兆しと、これを本宮へ届けるというのである。</p> <p>ももて祭りは、春の初めに弓を射てその年の豊凶を占う素朴な祭りで、その中には農耕儀礼の古い信仰が見られる。現在では、厄年の男女の厄払い、大漁・豊作・海上安全を祈願して、毎年3月頃に行われている。</p> <p>櫃石島のももて祭りの的は、角型の白紙に丸印を描いており、弓射がすべて終わってから射子たちが村中を真言を唱えながら巡ると、村の中の厄が追い払われると信じられている。</p>
	<p>与島・櫃石の盆踊り（坂出市）</p> <p>※記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財</p> <p>与島連合自治会 櫃石盆踊り保存会</p>  <p>URL : http://www.47news.jp/localnews/kagawa/2011/08/post_20110812104953.html</p>	<p>瀬戸大橋の架かる櫃石島や与島で、盆に行われる新仏供養のための盆踊り。新仏の燈籠を盆踊りが行われる会場の櫓につるし、その年亡くなった新仏の家族や親類縁者が、位牌を包んだ風呂敷を代わるがわる背負いながら踊る。盆踊りは8月14日に行われている。</p> <p>島から離れた人も、この盆踊りの時には、亡くなった新仏の位牌や燈籠を持って帰り、踊ってあげる人も少なくなく、今も続けられている。しかし、櫓の上で島に古くから伝わる口説きと呼ばれる唄を歌える人がほとんどいなくなり、ゆったりしたテンポで踊られる供養のための盆踊りが、いつまで続けられるかは不透明である。位牌を背負う盆踊りについては、広島県や愛媛県の島嶼部にも点在している。</p>

備 後 灘

府県名	海文化（伝統行事名）	伝統行事の内容